

(株)京果食品

同志社女子大学にて 中間発表会を行いました

春学期の振り返りを兼ねて、同志社女子大学にて中間発表会を実施しました。この発表会は、本プロジェクトに参加している5社の企業と学生に向けて、これまでの取り組みを共有する場として開催されました。

1年間を通して進める本プロジェクトも、折り返し地点に差しかかりました。春学期は、当社商品の試食会からスタートし、開発・営業・品質管理といった各部門のプロセスを学んだ上で、ペルソナ分析を行いターゲットを明確化。その後、レシピの作成、2回の試作会、品評会を経て、16品の中から4品を商品化候補として選出しました。

発表準備では、短い発表時間の中で伝える内容を取捨選択し、見やすくわかりやすいスライドを作ることに苦戦していた様子もありましたが、当日は緊張しながらも各自が内容をしっかりとまとめ、スライドも視認性の高いものに仕上げられていました。

次の発表機会として、来年2月にプロジェクトの集大成となる「成果発表会」が予定されています。今回の中間発表を通じて見えた課題をしっかりと改善し、よりよい発表となるよう、学生たちと一緒に取り組んでいく予定です。



発表準備の様子



中間発表会の様子